れんけいこうち広域都市圏形成に係る連携協約書

平成30年3月28日

高知市 南国市

#### 高知市及び南国市におけるれんけいこうち広域都市圏形成に係る連携協約

高知市(以下「甲」という。)及び南国市(以下「乙」という。)は、れんけいこうち広域都市圏(以下「圏域」という。)を形成するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の2第1項の規定に基づき、次のとおり連携協約を締結する。

(目的)

第1条 この連携協約は、圏域全体の経済成長をけん引し、圏域の住民全体の暮らしを支えていく 取組を、甲及び乙が役割分担を明確にした上で相互に連携して実施することにより、人口減少・ 少子高齢社会にあっても、活力ある地域経済を維持し、住民が安心して快適な暮らしを営むこと ができる圏域を形成することを目的とする。

(基本方針)

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能 の集積・強化及び圏域全体の生活関連機能サービスの向上に関する各分野において、役割分担を 明確にし、相互に連携を図るものとする。

(連携する取組及び役割分担)

- 第3条 甲及び乙が相互に連携して実施する取組及び役割分担は、別表に定めるとおりとする。 (費用分担)
- 第4条 前条の取組を実施するために要する費用の分担については、甲と乙とが協議して別に定めるものとする。

(協議)

第5条 甲及び乙は、この連携協約の推進に関し連絡調整を図るため、定期的に協議を行うものとする。

(連携協約の変更及び廃止)

第6条 この連携協約を変更し、又は廃止しようとする場合は、甲と乙とが協議して行うものとする。この場合において、甲及び乙は、地方自治法第252条の2第4項の規定によりその例によることとされる同条第3項の規定により、あらかじめ議会の議決を経るものとする。

(疑義の決定等)

第7条 この連携協約に関し疑義のあるとき、又はこの連携協約に定めのない事項については、甲 と乙とが協議して定めるものとする。

(効力の発生)

第8条 この連携協約は、平成30年4月1日から効力を生ずるものとする。

この連携協約の締結を証するため、本連携協約書2通を作成し、甲及び乙が署名押印の上、 各1通を保有する。

平成30年3月28日

甲 高知市本町5丁目1番45号

高知市





乙 南国市大埇甲2301番地

南国市

軸半山耕三

#### 別表(第3条関係)

## 1 圏域全体の経済成長のけん引

1 圏域全体の経済成立	取組内容	甲の役割	乙の役割
(1) 産学金官民一体	統計データの分析による	乙と連携して,産学金	甲と連携して、産学金
となった経済戦略	施策立案・検証体制の強	官民一体となった経済	官民一体となった経済
の策定及び国の成	化を図るとともに、産学	戦略の策定及び国の成	戦略の策定及び国の成
長戦略実施のため	金官民一体となった懇談	長戦略実施のための体	長戦略実施のための体
の体制整備	会の設置・運営を行い,	制整備に中心となって	制整備に取り組む。
	今後の圏域の在り方を検	取り組む。	
	討するなど、産学金官民		,
	一体となった経済戦略の		
	策定及び国の成長戦略実		
	施のための体制整備に取		
	り組む。		
(2) 産業クラスター	新規創業及び休廃業対策	乙と連携して、産業ク	甲と連携して、産業ク
の形成、イノベー	への支援など、産業クラ	ラスターの形成,イノ	ラスターの形成,イノ
ション実現,新規	スターの形成、イノベー	ベーション実現,新規	ベーション実現,新規
創業促進及び地域	ション実現,新規創業促	創業促進及び地域の中	創業促進及び地域の中
の中堅企業等を核	進及び地域の中堅企業等	堅企業等を核とした戦	堅企業等を核とした戦
とした戦略産業の	を核とした戦略産業の育	略産業の育成に中心と	略産業の育成に取り組
育成	成に取り組む。	なって取り組む。	t.
(3) 地域資源を活用	高知市のマーケット機能	乙と連携して, 地域資	甲と連携して、地域資
した地域経済の裾	を活用した圏域のPRや	源を活用した地域経済	源を活用した地域経済
野拡大	地場産品の販路拡大, 6	の裾野拡大に中心と	の裾野拡大に取り組
	次産業化の推進など、地	なって取り組む。	む。
	域資源を活用した地域経		
	済の裾野拡大に取り組		
	む。		
(4) 戦略的な観光施	広域観光ルートの開発や	乙と連携して, 戦略的	甲と連携して、戦略的
策	インバウンド観光の推進	な観光施策に中心と	な観光施策に取り組
	など、戦略的な観光施策	なって取り組む。	_ t.
	に取り組む。	,	
(5) その他圏域全体	二段階移住等による新た	乙と連携して、圏域全	甲と連携して、圏域全
の経済成長のけん	な人の流れの創出や空き	体の経済成長のけん引	体の経済成長のけん引
引に係る施策	店舗情報の発信による地	に関するその他の事業 に中心となって取り組	に関するその他の事業
	域活性化など、圏域全体		に取り組む。
	の経済成長のけん引に関	せ。	!
	するその他の事業に取り		
	組む。		

# 2 高次の都市機能の集積・強化

分野	取組内容	甲の役割	乙の役割	
(1) 高度な医療サー	広域的な救急医療体制の	乙と連携して, 高度な	甲と連携して、高度な	
ビスの提供	構築や先進医療・災害医	医療サービスの提供に	医療サービスの提供に	
	療の充実など、高度な医	中心となって取り組	取り組む。	
	療サービスの提供に取り	t.		
	組む。			
(2) 高度な中心拠点	高度な中心拠点の整備や	乙と連携して, 高度な	甲と連携して、高度な	
の整備・広域的公	広域的公共交通網の構築	中心拠点の整備や広域	中心拠点の整備や広域	
共交通網の構築	に取り組む。	的公共交通網の構築に	的公共交通網の構築に	
,		中心となって取り組	取り組む。	
		t.		
(3) 高等教育・研究	将来の圏域を担うリー	乙と連携して, 高等教	甲と連携して、高等教	
開発の環境整備	ダーの育成や圏域内の企	育・研究開発の環境整	育・研究開発の環境整	
	業ニーズに応じた人材育	備に中心となって取り	備に取り組む。	
	成など、高等教育・研究	組む。		
	開発の環境整備に取り組			
	ŧ.			
(4) その他高次の都	高次の都市機能の集積・	乙と連携して, 高次の	甲と連携して、高次の	
市機能の集積・強	市機能の集積・強 強化に関するその他の事		都市機能の集積・強化	
化に係る施策	化に係る施策業に取り組む。		に関するその他の事業	
		に中心となって取り組	に取り組む。	
		t.		

## 3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

分	野	取組内容	甲の役割	乙の役割
(1) 生活機能の	ア・地域医療	医療・介護連携や健	乙と連携して, 充	甲と連携して、充
強化に係る政		康づくり対策など、	実した地域医療	実した地域医療
策分野		充実した地域医療	サービスの提供に	サービスの提供に
		サービスの提供に取	中心となって取り	取り組む。
		り組む。	組む。	
	イ 介護	医療・介護連携や健	乙と連携して, 充	甲と連携して、充
		康づくり対策など,	実した介護サービ	実した介護サービ
		充実した介護サービ	スの提供に中心と	スの提供に取り組
		スの提供に取り組	なって取り組む。	t.
		む。		,
	ウ福祉	子育て支援事業の広	乙と連携して、充	甲と連携して,充
,		域利用など、充実し	実した福祉サービ	実した福祉サービ
		た福祉サービスの提	スの提供に中心と	スの提供に取り組
		供に取り組む。	なって取り組む。	む。
	エ 教育・文	施設の相互利用など	乙と連携して,教	甲と連携して、教
	化・スポーツ	による交流人口の拡	育・文化・スポー	育・文化・スポー
	!	大や生涯学習の推進	ツの振興に中心と	ツの振興に取り組
		など、教育・文化・	なって取り組む。	む。
		スポーツの振興に取		
		り組む。		
	オー土地利用	圏域における土地利	乙と連携して,土	甲と連携して、土
		用の在り方等の検討	地利用の在り方等	地利用の在り方等
		に取り組む。	の検討に中心と	の検討に取り組
			なって取り組む。	t
	カー地域振興	新規就農者の確保対	乙と連携して,圏	甲と連携して、圏
		策など、圏域の資源	域の資源を活用し	域の資源を活用し
		を活用した地域振興	た地域振興に中心	た地域振興に取り
		に取り組む。	となって取り組	組む。 
·			t	
	キ 災害対策	防災リーダーの育成	乙と連携して、災	
		など,災害対策の推	,	
		進に取り組む。	心となって取り組	り組む。 
	•		む。	
H				

	ク環境	水道事業における情	乙と連携して,生	甲と連携して、生
	, <u>-</u>	   報交換や研修による	活環境の維持・改	活環境の維持・改
		技術の確保など,生	善に中心となって	善に取り組む。
		活環境の維持・改善	   取り組む。	,,,,,,
		   に取り組む。		
(2) 結び付きや	ア 地域公共交	圏域住民の利便性向	乙と連携して、地	甲と連携して、地
ネットワーク	通	上を図るため、地域	域公共交通の充実	域公共交通の充実
の強化に係る		公共交通の充実に取	に中心となって取	に取り組む。
政策分野		り組む。	り組む。	
	イ ICTイン	圏域住民の利便性向	こと連携して、 I	甲と連携して、 I
	フラ整備	上を図るため、IC	CTインフラの整	CTインフラの整
		Tインフラの整備や	備や各種連携事業	備や各種連携事業
		各種連携事業への活	への活用に中心と	への活用に取り組
		用に取り組む。	なって取り組む。	む。
	ウ 道路等の交	圏域住民の利便性向	乙と連携して,道	甲と連携して、道
	通インフラの	上を図るため、道路	路等の交通インフ	路等の交通インフ
	整備・維持	等の交通インフラの	ラの整備・老朽化	ラの整備・老朽化
		整備・老朽化対策や	対策やネットワー	対策やネットワー
		ネットワーク強化な	ク強化などに中心	ク強化などに取り
		どに取り組む。	となって取り組	組む。
			t.	
	エ地域の生産	農林水産物の安全性	乙と連携して,地	甲と連携して、地
	者や消費者等	向上や地産地消の推	域の生産者や消費	域の生産者や消費
	の連携による	進など,地域の生産	者等の連携による	者等の連携による
	地産地消	者や消費者等の連携	地産地消に中心と	地産地消に取り組
		による地産地消に取	なって取り組む。	<b>t</b> .
		り組む。		
	オ地域内外の	自然体験を活用した	乙と連携して,地	甲と連携して、地
	住民との交	交流事業による大都	域内外の住民との	域内外の住民との
	流・移住促進	市圏の住民との交流	交流・移住促進に	交流・移住促進に
		促進など,地域内外	中心となって取り	取り組む。
		の住民との交流・移	組む。	
		住促進に取り組む。		- <u></u>
	カ その他結び	結び付きやネット	乙と連携して, 結	甲と連携して、結
	付きやネット	ワークの強化に関す	び付きやネット	び付きやネット
	ワークの強化	るその他の事業に取	ワークの強化に関	ワークの強化に関
	に係る連携	り組む。	するその他の事業	するその他の事業
			に中心となって取	に取り組む。
			り組む。	

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
(3) 圏域マネジ	アー人材の育成	共同研修の実施など	乙と連携して、人	甲と連携して,人
メント能力の		による圏域市町村の	材の育成に中心と	材の育成に取り組
強化に係る政		職員の能力向上な	なって取り組む。	t.
策分野		ど,人材の育成に取		
		り組む。		
	イ 外部からの	外部人材の登用な	乙と連携して,外	甲と連携して、外
	行政及び民	ど,外部からの行政	部からの行政及び	部からの行政及び
	間人材の確保	及び民間人材の確保	民間人材の確保に	民間人材の確保に
		に取り組む。	中心となって取り	取り組む。
			組む。 	
	ウ 圏域市町村	職員の研修派遣や交	乙と連携して,圏	甲と連携して,圏
	の職員等の交	流派遣など,圏域市	域市町村の職員等	域市町村の職員等
	流	町村の職員等の交流	の交流に中心と	の交流に取り組
		に取り組む。	なって取り組む。	t.
-	エ その他圏域	圏域マネジメント能	乙と連携して,圏	甲と連携して,圏
	マネジメント	力の強化に関するそ	域マネジメント能	域マネジメント能
	能力の強化に	の他の事業に取り組	力の強化に関する	力の強化に関する
	係る連携	む。	その他の事業に中	その他の事業に取
			心となって取り組	り組む。
			<b>む。</b>	